

●補助の対象と補助金額

くみ取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ「転換」する場合の補助金額は段階的に減少していきます。また、令和11年度以降は、補助金額が新設と同じになると同時に店舗や公民館、アパートなどの専用住宅以外の建物が補助対象ではなくなります。

主な補助対象項目	新 設	転換				
		すべての建物用途				
建物用途	専用住宅	すべての人槽				
人 槽	10人槽以下	すべての人槽				
本体工事	補助対象外	令和元～5年度	令和6～8年度	令和9・10年度		
		5人槽	33.2万円	83.2万円	63.2万円	43.2万円
		6・7人槽	41.4万円	91.4万円	71.4万円	51.4万円
		8～10人槽	54.8万円	104.8万円	84.8万円	64.8万円
		11～20人槽		143.9万円	123.9万円	103.9万円
		21～30人槽		197.2万円	177.2万円	157.2万円
		31～50人槽		253.7万円	233.7万円	213.7万円
51人槽以上		282.6万円	262.6万円	242.6万円		
撤去・配管		[くみ取り便槽] 撤去：6万円、配管：14万円 [単独処理浄化槽] 撤去：9万円、配管：30万円				

ポイント

「転換」は、令和5年度までがお得です。

進む 汚水処理

～続けよう、きれいな川を守るため～

市では、くみ取り便槽や単独処理浄化槽を早急に合併処理浄化槽に転換できるように

令和元年度から新たな浄化槽の補助制度を始めました。

制度開始から1年。これまでの実績や設置事例などを紹介します。

令和元年度

浄化槽への転換 **157** 件
前年度比 約8倍増

浄化槽設置 **125** 件増
前年度比 約2倍増

	新 設	転 換	うちくみ取り	うち単独槽	計
平成30年度	77	19	16	3	96
令和元年度	64	157	128	29	221

125増

浄化槽が
増えています

お陰様で
8倍増!

狭い場所でもスッキリ収まる

こんなところに浄化槽!?

一般的に、合併処理浄化槽を設置する敷地の広さは軽自動車1台分程度が目安です。しかし、それに満たない敷地でも周囲の状況や施工方法によって設置できる場合があります。「我が家は無理だろう」と諦める前に、一度相談してみてもいいかもしれません。

ポイント

まずは、実際の工事費がどのくらいかかるか、見積りをとって検討してください。



自宅の敷地を
要チェック!



設置場所：N邸(猪位金4区)

- 工事内容 くみ取り便槽から合併処理浄化槽(7人槽)への転換
- 寸法 幅1m20cm



設置場所：T邸(春日町)

- 工事内容 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽(5人槽)への転換
- 寸法 幅1m25cm



設置場所：Y邸(猪位金2区)

- 工事内容 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽(7人槽)への転換
- 寸法 幅1m12cm

●合併処理浄化槽で川をきれいに

多くの市民のみなさんが補助制度を利用して合併処理浄化槽を設置したことで、汚水処理の取り組みは大きく前進しました。しかし、市内にはくみ取り便槽や単独処理浄化槽(し尿のみ処理)が数多く残っており、その割合は40%もあります。

これらは、台所や風呂などから出る生活雑排水が処理されないため、そのまま流されて河川の水質汚濁の原因となっています。

単独処理
浄化槽
・くみ取り
(約40%)
合併処理
浄化槽
(約60%)

●台所から出る汚れをそのまま流すと川や海を汚します

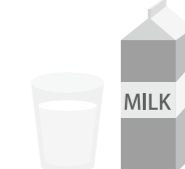
汚れのもと
(種類)と
捨てる量



米のとぎ汁
2,000ml



みそ汁
200ml



牛乳
200ml

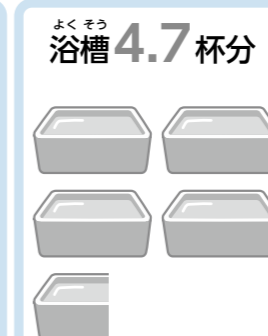


使用済みの油
500ml

魚が住める
水質にするために
必要な水の量
(浴槽1杯:300L)



浴槽4.2杯分



浴槽4.7杯分



浴槽10杯分



浴槽330杯分